(тщ/		Τ,	火24十尺于	ガヂ木叶叫ノ	/ I ·		平队	24 年	0 月	14 🖰	作风			
事務事業	■サービス部	^{『門} 都整	-04		道路施設管理事業									
No./名 称	口支 援 部	門												
主管課	道水路管理	課		関連課	関連課									
分野名	道路整備													
目標	生活環境や住民ニーズの多様化に伴う迅速かつ的確な対応を目指す													
(目標値)														
人口等の	データ区分 23年度 22年度 21年度 備 考													
データ	人口	1	77,204人	17	7,161人		176,669人		各年4月					
	世帯数	79	,217世帯	78,	812世帯		78,131世帯	 (1	(住民基本台帳)					
	事業の対象者数													
運営資源	決算値(千円)		57,595	5	57,542		56,089							
状 況	(国・県)													
	(負担金等)													
	(一般財源)		57,595		57,542		56,089							
	人員配置数		5.0		5.0		4.0							
人 件 費(千円)			43,585	<u> </u>	43,930		36,401							
	協働の													
古攻古光	パートナー 総事業費(千円)		101.180	1	01.472		92.490							
事務事業 運営経費			101,160		01,472		92,490							
建 呂莊复	市民1人当 りの経費(円)		571		573		524							
	対象者1人													
	当りの経費(円)													
ベンチマーク	団体名⇒													
(県内外自治体														
や民間団体と														
の比較値)														
指	標	評価	年度	21年度	22年度	Ę	23年度	24年月	芰	最終年	F度(年度)			
			目標値											
◎目標を達成 〇目 進	際に冋かつて削		実績値											
評価のポイント														
							事業の目的と政治	策•施策体系0	り日標とか		いるか、法的			

	評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。		事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
		③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した 場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

十事業に自ながめい事業の計画(ドラネに含まれる小ラネの計画(マ)画がラネの似女は表面)												
小事業名	H23決算値	評価	適切=〇	、要引	女善=△(評価	の視点を参照)	⇒	方向性		₹•拡大 B:∃ β縮小 E:廃		:改善・見直し
	57,595千円	①効率性	〇 ②妥当性	0	③有効性 〇	④公平性 ()	\Rightarrow	□A	■B	□С	□D	□E
道路施設管理事業	事業の概要	道路機能を	を良好に保持す	するた	≿めの事業								
		①効率性	②妥当性		③有効性	④公平性		⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要												
		①効率性	②妥当性		③有効性	④公平性		⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要												
		①効率性	②妥当性		③有効性	④公平性		⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要												
		①効率性	②妥当性		③有効性	④公平性		⇒	□A	□В	□С	□D	□E
	事業の概要												

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	大船駅周辺施設の維持管理について、管理体制の充実及び経費の削減を図る。
課題解決のための取組	大船駅西口ペデストリアンデッキ及び交通広場の供用開始に併せ、監視・清掃等業務委託の見直しを行う。
未解決の課題	新たに大船駅周辺の施設を維持管理していくことを踏まえ、その他の道路維持業務のあり方を検討する。

中事業の評価と今後の方向性

要改:	適切=〇	①効率性	0		A:充実·拡大 B:現状継続C:改善·見直UD:統合縮小 E:原	※口事業完了	
	要改善=△ (評価の視点 を参照)	②妥当性	0	方向性	大船駅周辺については、西口整備、東口整備それぞれに動きがある中で、目指してきた統合的な経費削減については達成見込み(拠点整備部)であるが、サービスを低下させない運用を図る中での実現を期するものとする。	1	課長等名
		③有効性	0			٨	道水路管理課担当課長
	7	④公平性	0				木村 浩之

(2面) 個別事業の概要 (単位:千円)

(2田) 恒別事							(単位:十円)
小事業名		ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の	評価結果
		274	大船駅東ロエスカレーター等監視・清掃等業務委託	23,436	23,436	■海扣	□見直し余地あり
			大船駅東ロペデストリアンデッキ等清掃業務委託				
	主な			2,241		■適切	□見直し余地あり
	個		大船駅西ロエスカレーター監視・清掃等業務委託料	17,224	17,224		□見直し余地あり
	別		道路維持業務委託料	10,124		■適切	□見直し余地あり
道路施設管理事	事		鎌倉駅通抜地下道清掃等委託料	490		■適切	□見直し余地あり
業	業		看板作成業務委託料	186		■適切	□見直し余地あり
			路上放置自動車処理業務委託料	32	0	■適切	□見直し余地あり
		274	大船駅東口エスカレーター電気料負担金	700	787	■適切	□見直し余地あり
		274	神奈川県道路利用者会議等負担金	145	110	■適切	□見直し余地あり
		274	道路事故賠償金	2,500	1,883	■適切	□見直し余地あり
						□適切	□見直し余地あり
							口元臣の水売のフ
	主						
	主な						
	個						
	別						
	事業						
	*						
						□適切	□見直し余地あり
							口元臣の水売のフ
	主						
	主な						
	個						
	別事						
	業						
	*						
						□適切	□見直し余地あり
	主な						
	な						
	個						
	別事						
	業						
					<u> </u>	口適切	□見直し余地あり
	主な個						
	は個						
	別						
	事						
	· 業						
·	_	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					